



脳画像

重症度

評価

アプローチ

# 高次脳機能障害と離床 完全攻略セミナー

全2回

講座コード X69

難易度



場 所：インターネット生ライブ中継 見逃し受講期間2週間有り

対 象：看護師・PT・OT・ST（左記以外でも受講可）

受講料：各1回 会員 9,800円 一般 12,800円（税込）

新入会 会費無料

※永久保存版 PDFスライド資料付

2回まとめて申し込むと

2,000円クーポンプレゼント！



## 前から疑問だった高次脳機能障害 一度ここで整理してみませんか？

「運動麻痺も感覚障害もないのに転倒を繰り返す」「嚥下テストに問題がないのに誤嚥してしまった」「急に怒って離床を拒否された…」そんな症状は高次脳機能障害が影響しています。当会では、脳画像をヒントに高次脳機能障害の症状と病態を極限までシンプルにして理解する講座を考案。症状理解とアセスメントに終始せず、得られた情報から臨床のアプローチ・ゴール設定に活かす方法を徹底的に学びます。

### 脳を平面ではなく3Dで理解して高次脳機能を直視する独自のプログラム

#### アセスメント編

見えない障害を画像とマンガで見える化！

脳卒中の看護ケア・  
リハビリテーションに必要な  
高次脳機能障害の基礎知識

#### オンデマンド配信

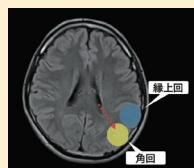
講師：飯田 祥 先生  
(日本離床学会)

難しい専門用語だけの説明は一切なし！脳画像とイラストで、高次脳機能障害の原因と症状がスイスイ身につくプレゼンで苦手を克服します。

#### 脳画像からみた高次脳機能障害のメカニズム

画像がわかるとこんなことが説明できます

- 前頭葉症状が小脳障害で起こる理由  
～神経ネットワーク・ループの秘密～
- 左側の視床障害で失語症が起こる理由  
～形は対称で機能は非対称な左右の脳～



#### グループ別に理解する高次脳機能障害の症状と病態

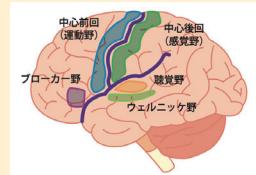
前頭葉系 注意障害・遂行機能障害ほか

頭頂葉系 失行・失認ほか

側頭葉・大脳辺縁系 記憶障害・視覚性失認

劣位半球 半側空間無視・身体失認ほか

優位半球 ゲルストマン症候群ほか



#### アプローチ編

高次脳機能障害の重症度と  
障害別にみた評価・アプローチ

～エビデンスと経験知から学ぶ実践のコツ～

11月12日(日) 10:00~16:10

講師：中村 昌孝 先生  
(守谷慶友病院)

認知機能のスクリーニングや、各評価法のカットオフ値を解説。障害別のアプローチは必修の内容です！



#### 高次脳機能障害における障害別アプローチの実際

- 高次脳機能障害にはどんなアプローチが有用なのか?  
～誤りなし学習(errorless learning)・  
プリズム適応・ストラテジー訓練など～
- このようなアプローチは良いか?悪いか?  
a. 半側空間無視の患者さんに無視側から話しかけた  
b. 注意障害はあるが離床を進めるために談話室で食事を開始



#### 症例から学ぶ高次脳機能障害患者への具体的アプローチ

- 中大脳動脈閉塞による脳梗塞から  
いわゆる劣位半球症候群を呈した1例
- くも膜下出血後、歩行可能も高次脳機能障害により  
ADL自立困難であった1例

※各1講座受講で離床アドバイザー習得コースの理論コース1単位を取得できます。

#### 申込方法

① ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

#### お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 ブラーレルビル2F

